

- 被災状況の調査と災害復旧対策の技術的支援を行うため、広域派遣（近畿・中国）
TEC—FORCEが、九州地方整備局と合同会議を実施。



九州地方整備局における被災地でのTEC-FORCE活動状況（7月6日）

○九州地方整備局TEC-FORCE現地調査班（道路）は、情報共有の打合せを行いました。



▲【熊本県八代市】打合せの状況



▲【熊本県八代市】打合せの状況



▲【熊本県八代市】打合せの状況



▲【熊本県八代市】打合せの状況

○国道219号熊本県球磨村の被害状況を調査。



○国道219号熊本県球磨村の被害状況を調査。



▲打ち合わせ状況



▲現地調査状況（国道219号熊本県球磨村）



▲現地調査状況（国道219号熊本県球磨村）



▲現地調査状況（国道219号熊本県球磨村）

○九州地方整備局TEC-FORCE河川班は、堤防決壊箇所（人吉市大柿地区）の調査を実施。



○九州地方整備局TEC-FORCE道路班は、国道3号、国道219号などの被害状況調査を実施。



九州地方整備局における被災地でのTEC-FORCE活動状況（7月8日）

○全国から九州へTEC-FORCEが派遣され、早期復旧を目指して活動中。



▲【熊本県大畑町】中国TEC砂防班による調査



▲【福岡県久留米市】四国TECによる排水活動



▲【熊本県五木村】中部TEC村役場で打合せ



▲【熊本県芦北振興局】近畿TEC調査箇所の打合せ

○有明海・八代海の漂流物調査及び漂流物回収の監督支援を九州地整TEC-FORCE及び
広域TEC-FORCE(近畿地整、中国地整)の港湾班6班13名により実施。



▲打合せの状況（九州地方整備局：近畿TEC）



▲漂流物調査状況（近畿TEC）



▲打合せの状況（九州地方整備局：中国TEC）



▲漂流物回収の監督支援の状況（中国TEC）

○国道219号の被害状況調査を九州地方整備局及び広域TEC-FORCE(道路班14班54名)により実施。



九州地方整備局における被災地でのTEC-FORCE活動状況（7月10日）

○九州地方整備局TEC-FORCE道路班は、橋梁の被害状況調査を実施。



○球磨村災害対策本部(仮設(球磨村総合運動公園・さくらドーム))に衛星通信車を設置。



○九州地方整備局TEC-FORCE道路班は、球磨地域振興局で国道219号の調査成果の部分引き渡しを実施。球磨地域振興局長は「職員の人数が減っている中で、また厳しい環境の中で対応していただきありがとうございます。この成果を活かして、まずは応急復旧に全力で取り組みます」とのお言葉を頂いた。



○九州地整TEC-FORCEは、有明海、八代海における漂流物調査及び漂流物回収の監督支援を
広域TEC-FORCE（近畿地整、中国地整）と連携して実施中。



▲事務所(熊本港湾)打合せ状況



▲漂流物調査状況



▲漂流物回収の監督支援の状況①



▲漂流物回収の監督支援の状況②

○関門航路事務所所属の海洋環境整備船「がんりゅう」は、7/12より、有明海・八代海の漂流物回収を実施中。



▲船内での打合せ、漂流物調査状況



▲がんりゅうによる漂流物回収の状況



▲がんりゅうによる漂流物回収の状況



▲回収した漂流物



- TEC-FORCE道路班は、球磨地域振興局で国道219号の調査成果の部分引き渡し実施。
球磨地域振興局土木部長より「人員不足の中、緊急に調査いただきありがとうございます。
今回調査いただいた箇所も緊急に応急復旧を図る。本当にありがたかった」とのお言葉を頂いた。



○TEC-FORCE道路班は、福岡県大牟田市の側溝清掃活動を実施。



▲清掃車による側溝清掃



▲清掃車による側溝清掃

○TEC-FORCEの建設機械班は、熊本県球磨村にてポンプ車による排水作業を実施。



▲今村第2樋管での排水状況